

また整備方針で「交流」の場としての庁舎という考えが示されました。区役所は人と人がつながり交わる場...と位置づけるわけです。そうすると、高齢者、障害者に関係なく誰でもが移動することが必要です。現在の本庁舎は、交通機関としては、決して便利ではありません。来年度以降、都市計画マスタープランの改定もありますが、庁舎はじめ、区内の公共施設、医療機関、商業施設にアクセスする地域公共交通が今後の課題です。

「タヤけだんだん」から夕日が消える!? 再開発から見えてくるまちのあい方…



「タヤけだんだん」から
夕日を遮るマンション



西日暮里の「タヤけだんだん」そはに7階建マンション建設が「タヤけが見られなくなる」とSNS上で話題になっていきます。

昨年6月区議会でも質問
日本共産党区議団は、計画が持ち上がった当初、住民の声も受け2024年6月区議会でも、区に景観を守るよう質問。区は「事業者に対し働きかけを行い、住民と事業者の双方が納得するまちづくりを進めていく」としていました。協議等の結果は、色彩調整や電柱移設、当初の8階から7階に下げられましたが、建設がすすむにつれ、区外からも景観を惜しむ声がふえています。

マンションは高さ21m超

小学校（町屋地域）

	受入可能数	申込者数	
		合計	学区内 学区外
四峡	66	66	34 32
五峡	99	65	56 9
七峡	66	52	46 6
大門	66	59	48 11

中学校

	受入可能数	申込者数	
		合計	学区内 学区外
第一中	133	167	129 38
第三中	193	193	193 0
第四中()	99	153	66 87
第五中	99	50	40 10
第七中	99	85	70 15
第九中	99	77	43 34
尾久八幡中()	166	237	113 124
南二中	166	188	145 43
原中	133	172	103 39
諏訪台中	199	329	285 34

太字は受け入れ可能数を超過

小学校は、尾久西、赤土の2校が抽せん、町屋地区と峡田、南千住地区は抽選はなし。中学校は10校中6校で申し込みが受入可能数



12月4日（木）の抽選で、尾久西小7人・赤土小は10人・四中は59人・尾久八幡71人が補欠登録となり最終的に繰り上げが決まるのは2月です。

町屋地区の小学校と、区内中学校の申込み状況は表のとおりです。

中学校は超過が多いですが、実際には国私立への進学などで受入可能枠にほとんど収まります。

来年度入学の希望校申込みと抽選結果を発表
来年度、小中学校に入学する子どもたちの希望校申込み状況及び抽選結果が公表されています。

久八幡中の2校が抽せん、中学校は超過が多いですが、実際には国私立への進学などで受入可能枠にほとんど収まります。

景観はまちの共有財産
荒川区は景観法に基づき、景観計画を策定し、日暮里台地景観軸として富士見坂、タヤけだんだん、諏訪神社などの眺望地東京一極集中

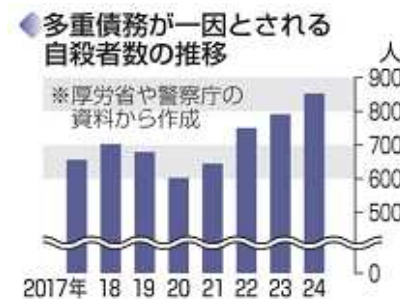
眺望を遮るマンション、投機目的での購入も心配です。さらに、隣接して6階建てマンションも建設中です。

えの7階建て、2、3LDKの35戸。竣工予定は来年5月末、価格はなんと1億1千万億、2億6千万円とのこと。

「タヤけだんだん」の周辺は、荒川区、台東区、文京区に接し、神社仏閣など建造物があります。台東区は、地区計画で建物の高さ制限を実施。しかし荒川区側は規制がありません。

今週のデータ 多重債務者急増、147万人 金融庁調査物価高影響か

3件以上の業者から借金する多重債務者が今年3月末時点で147万人に急増し、金融庁が実態解明に向け要因を分析する調査に12月中にも乗り出すことが分かりました。物価高が影響した恐れがあり、深刻化が懸念されます。同時に複数業者へ申し込み総量規制すり抜けが横行している疑いがあり、業者への聞き取りを視野に入れ、使途確認を強化する監督指針改正も検討するとしています。



の無担保無保証の借り入れが3件以上ある人は、最近10年で最も少なかった2021年1月末の114万人に比べると3割近く増えています。多重債務が一因とされる自殺者も21年ごろから増加、24年は853人に増加しています。

「子ども誰でも通園制度」がはじまっています

0～2歳の子どもを、親の就労にかかわらず保育園で一時的に預かる「こども誰でも通園」の試行がはじまりました。実施は区立第二東日暮里保育園（東日暮里1-17-21）の1園のみ、定員は1日2名。利用は1日最大2時間（1時間から利用可能・延長は30分ごと）で、1か月10時間まで。1回2時間利用では、月5回までとなります。

問い合わせは、保育課入園相談係（内線3825）まで

ウェブで申請

区が認定後、こども誰でも通園制度システムのログイン方法が記載されたメールが届く

システムにログインし、保育園に面談予約

子どもと一緒に保育園で面談

面談終了後、システムから利用予約

当日、飲み物、おむつ、着替え等を持参して園へ

翌月にひと月分の請求書が届く

オンライン決済が納付書で支払い

最初の利用の流れ

	誰でも通園	一時保育	一時預かり	ファミサポ
場所	保育園（1か所）	保育園（21か所）	子育てサロン（9か所）	自宅など
利用可能な年齢	6か月～2歳	6か月～就学前	1か月～就学前 サロンによる	6か月～小6
開設日	月～金	月～土	週1回	随時
利用回数	月10hまで 1日最大2h	月10hまで 1日最大8h	制限なし	制限なし
利用料	1h300円	4h以内：2千円 4～6h：3千円 6h超：4千円	1回(2h)500円	1h 720～840円